【チャレンジシート実施要項】

第６学年　前期チャレンジシート（読むこと・書くこと）

【評価する領域及び資質・能力】

読むこと ／ 知識・技能（２） 思考力・判断力・表現力（４・６）

書くこと ／ 知識・技能（１・３） 思考力・判断力・表現力（５）

【評価規準】

読むこと

・活字体で書かれた文字を見て，どの文字であるかを識別したり，その読み方を適切に発音したりする

ことができる。（知識・技能）

・イラストなどの言語外情報を伴って示された語句や表現を推測して読み，音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり必要な情報を得ることができる。(思考力・判断力・表現力)

書くこと

・文字の読み方が発音されるのを聞いて，活字体の小文字を書くことができる。（知識・技能）

・大文字，小文字を活字体で書くことができる。（知識・技能）

・音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句を，４線上の正しい位置に書き写すことができる。(知識・技能)

・自分のことや身近で簡単な事柄について，相手に伝えるなどの目的をもって，例文を参考に，音声で

十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書くことができる。（思考力・判断力・表現力）

評価規準に到達している児童の表記例（書く）

評価規準（部分点☓）

・国や曜日の最初は大文字

・p,yは地下へ

　h,tは中２階へ

・書こうとしていれば３点

Thursday

y

tnursda

３

　　◯　　　　　　　　　　　　　　　☓

I usually play in the park.

５

評価規準（部分点◯）

・語と語の区切りが正しいか

・p,y,lなどが正しいか

・読みにくくないか

状況に応じて部分点とする。

・書こうとしていれば３点

　　◯

Ius ua llyp lay inth e park.



　　☓

評価

知識・技能　　　　　　A：７０～６０点　　　B：５９～４０点　　　C：３９～０点

思考・判断・表現　　　A：３０～２１点　　　B：２０～１０点　　　C：　９～０点

【評価方法】

・チャレンジシートを用いて，一斉に行う。

【児童へのフィードバック方法】

・チャレンジシートを回収・採点して児童に返却する。

○評価規準B に到達していない児童への支援

・返却時，誤りのあった問題の文字や単語を教師が発音し，児童が後に続いて読むようにする。

・正答例を配付し，例文を書き写して再提出させ，できたことを認め励ます。